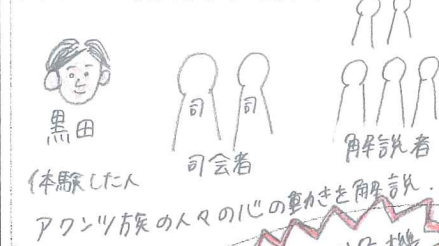


番組の特徴的場面



テーマ

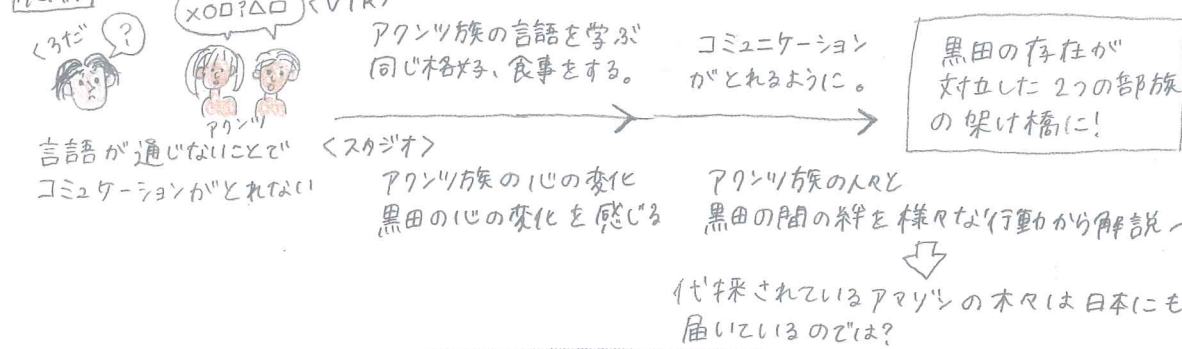
名前しか知らない言語も文化も違う民族を知る。

② ブラジル アマゾン

アマゾン族
ブラジルアマゾンの森に生息する民族
生活圏である森の森林が伐採され、同じ生活圏に生息するカエ族と対立。

言語も通じない、文化も大きく違うアマゾン族の人々と同じ生活圏を生活する

展開



問題解決型

① = ② ある問題を言式や金錯誤しながら解決していくスタイル

目標: ① トライやるウィークを経験した中学生が社会の一員として自分の存在の尊さを学ぶ。
② 受入先との指導についての共通理解: 意思統一

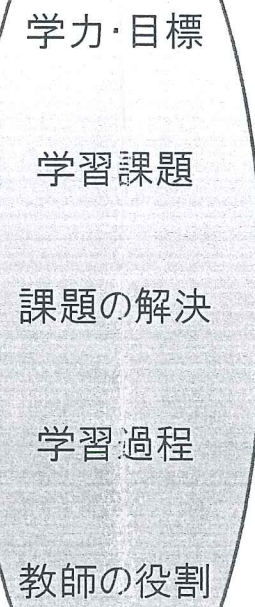
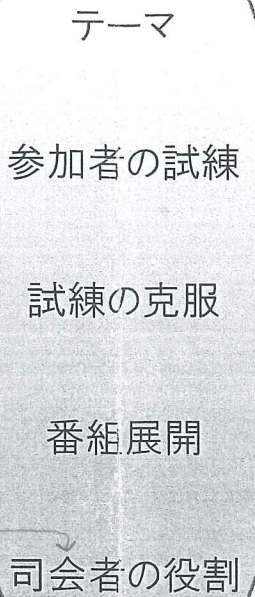
② トライやるウィーク: 漁師 (香住)
・働くことの大変さ、仕事のやりがいを理解してもらう。
・香住で、基幹産業であった漁業をこれからも維持するため、漁師という仕事に慣れてもらう。

①の目標
⇒ 5日間、漁師という仕事を肌で感じ、身をもって体験することで働くということ、自分が仕事をして地域社会に貢献していることを実感する。

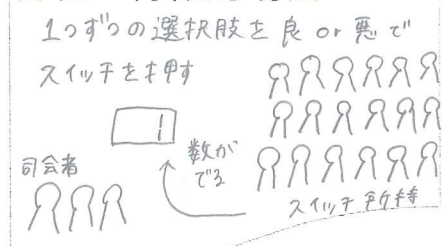
②の目標
⇒ 安全面、しつけ面、目的についてそれぞれの受入先で指導内容を把握確認する。

授業のヤマ場
トライやるウィークでの経験を振り返る
⇒ 何を学んだのかを生徒に考えさせる。
フィードバック

5日間の1日1日それぞれ違う仕事内容を体験をする
⇒ 不慣れた仕事に慣れる、+ 人の気づかいの大切さなどを学ぶ
受入先と生徒の架け橋 = 考教師



番組の特徴的場面



テーマ

どうすれば地震に強い街をつくれるか。

千住仲町の住民

安全に避難できる方法
キーワードを3つ提示。

- ① 防災袋
- ② 中学生の訓練
- ③ 市民の火災訓練

1つのキーワードによるVTRで地震に備える策を学ぶ → 1つずつ参加者である千住仲町の住民のみならず、参加者にそれぞれの選択肢の善し悪しを意志決定させる。

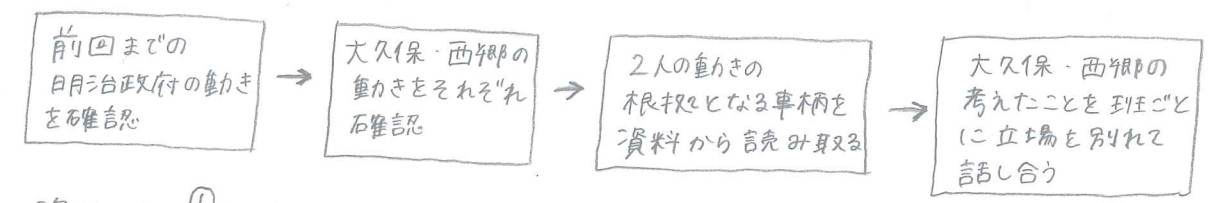
ご近所の決断 参加者で話し合っ、3つの防災の策の選択肢の中で実行する1つの選択肢を決定。
→ 実際に実行する。

社会参加型

ご近所の底力 千住仲町の住民実践 = 明治六年の政変 新聞記者となって自分の考えを述べる

目標: 復習の資料から自分の意見の根拠となるものを見つけ、説明できるようになる

★ 新聞記者になったつもりで 大久保利通 or 西郷隆盛 どちらの意見を支持するか
根拠を述べる。それぞれの政策論を比較。
→ 当時の時代情勢に立上る



資料から... ① 外国に視察に行っていた大久保の利通への対抗を優先する考え方
② 国内語をずっと見てきた西郷の国内情勢をかためる考え方を読み取る

班ごとに発表させて、2人の考え方と、その根拠を共通理解とする。
= 考教師
1何を? どうして? など振り返る

授業のヤマ場